

【計画】3-5 局地的豪雨の増加による災害発生リスク評価【名古屋市】

■ 目的

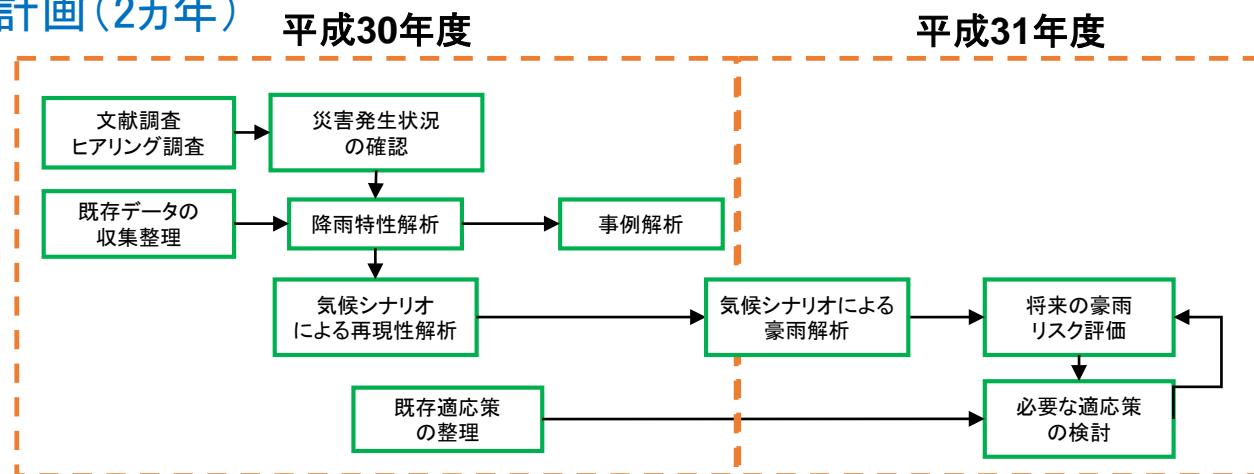
地球温暖化や都市化の進行とともに、多発傾向にある局地的豪雨について、今後ますます水害や土砂災害といった自然災害のリスクが増加することが懸念される。名古屋市における、近年の局地的豪雨の状況を調査し、将来的な局地的豪雨を評価するとともに、災害リスクの傾向と今後必要となる適応策について検討する。



雨量計

(出典:名古屋市防災危機管理局)

■ 調査計画(2ヵ年)



■ 実施体制

